

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2017 年 11 月 2 日作成

<p>研究課題名</p>	<p>急性リンパ性白血病における初発時血清 Wilms Tumor 1 の発現に関する研究</p>
<p>研究の対象</p>	<p>2000 年 1 月 1 日から 2015 年 12 月 31 日までに横浜市立大学附属市民総合医療センターまたは横浜市立大学附属病院で急性リンパ性白血病と診断された初診時 16 歳以上で、初発時に WT-1 の測定をされている方</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>急性リンパ性白血病(ALL)の初診時の Wilms Tumor 1 (WT-1)という遺伝子の産物がどれだけ造られているかを(発現)研究します。WT-1 が ALL の腫瘍マーカーとして治療の指標に成り得るかを検討するのが本研究の目的です。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2018 年 2 月 27 日（承認日）～ 西暦 2019 年 3 月 31 日</p>
<p>研究に用いる 試料・情報の 種類</p>	<p>通常の診療ですでに得られた情報を用います。 種類：患者情報(年齢・性別・診断時の Performance Status)・疾患情報(診断日・初診時白血球数・初診時末梢血リンパ芽球数・初診時 LDH・初診時骨髓検査結果)・治療情報(化学療法情報・治療効果・造血幹細胞移植の有無・移植情報)・予後情報(生存・再発・死因) これらの情報を院内 LAN やインターネットに接続されていない独立したコンピューター端末で管理します。</p>
<p>外部への 試料・情報の 提供</p>	<p>外部への情報提供はありません。</p>
<p>外部からの 試料・情報の 取得と保管</p>	<p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科では、共同研究機関の横浜市立大学附属病院から、研究に用いる試料・情報の種類の項に記載の情報をパスワードをかけた DVD-ROM で提出してもらい、院内 LAN やインターネットに接続されていない独立したコンピューター端末で管理します。</p>
<p>研究組織</p>	<p>主たる研究機関：横浜市立大学附属市民総合医療センター血液内科 助教 青木 淳 共同研究機関：横浜市立大学附属病院 血液リウマチ感染症内科 中島 秀明</p>

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科（研究責任者）青木 淳

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：FAX：045-241-2812